

2026年度 シラバス

科目名	接遇	区分	選択	単位数	1 単位	対象学年	1 年
担当教員	阿部 泉 岩本 大野 奥田 倉津 米谷 清水 治村 鈴木 藤井 藤本 松永 吉川	実務経験	無				
学修内容	社会人としての基本的スキルであるビジネスマナーを身に付け、「学生」から「社会人・組織人」への意識改革からの行動変容を行う。 サービス接遇検定対策、および2年次からスタートする就職対策、性格検査やその解説を通して自分自身や他者の言動を客観視する機会をもつ。またメンタルヘルスについて基本的な事項を学習する。カウンセリングのロールプレイ実習を行う。心理学的な観点から美容の価値について学修する。接客サービス業に就くうえで重要な自己理解を他者への共感性を高める。						
到達目標	社会人になるということをしかりと自覚・認識し、求められる社会人基礎力の理解、実行・実践できるようになるまでを目標とする。 サービス接遇検定2級・3級取得の受験者及び合格者を増やす。 就職活動へのモチベーションをあげ、すぐに対応できるよう履歴書を作成する。 「心理学は今の生活に役立つ、将来の仕事に活かせる」との実感を1人でも多くの学生に持ってもらう。						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA、B、C、Dで表し、A、B、Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	実社会で求められる ビジネスマナー【専門教育出版】、サービス接遇検定2級3級テキスト、作成プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第1回	オリエンテーション	講師挨拶・授業概要・ハウスルール 理美容評価委におけるマナーとサービス接遇の重要性					授業開始の基本挨拶を実施
第2回	自己紹介	自己紹介の仕方・プレゼンテーション表現					
第3回	サービスを考える	感じの良いサービス・不快なサービス					
第4回	人的サービス 接遇の理解	お客様満足とは・接客と接遇の違い					
第5回	第一印象の重要性	メラビアンの法則					
第6回	身だしなみ	身だしなみの3原則・TP0に身だしなみ					
第7回	気持ちの表現・表情	表情とは・表現と相手を観るゲーム・表情訓練					
第8回	挨拶の徹底	挨拶とは・挨拶での気持ちの表現					
第9回	感じの良い 立ち振る舞い 1～4	面接の場面・サロン業務での場面 歩き方・座り方・挨拶					
第10回		案内の仕方					
第11回		物の受け渡し・名刺交換					
第12回		所作の美しさ（金銭授受・その他）・授受リレー					
第13回	言葉遣い1	敬語とは・敬語の種類・変換形式					
第14回	言葉遣い2	場面に応じた言葉の使い方					
第15回	言葉遣い3	接遇用語					
第16回	言葉遣い4	就職面接及びサロン業務における言葉遣い練習					
第17回	電話応対1	ビジネスにおける電話応対とは 電話の特性・ビジネス電話4ポイント					
第18回	発声練習	接客業務・面接対策にもなる話し方 発生の仕方・発生テクニック					
第19回	電話応対2	電話の受け方（取り次ぎ）					
第20回	電話応対3	電話の受け方（不在伝言）					
第21回	電話応対4	電話の受け方（不在伝言）					
第22回	電話応対5	サロン業務 予約の受け方					
第23回	電話応対6	面接における携帯電話の受け方・かけ方					
第24回	ビジネス文書1	ビジネス文書とは カバーレター（送り状）					
第25回	ビジネス文書2	お客様へのお礼状の書き方					
第26回	来客応対1	来客（レセプション）席次					
第27回	来客応対2	訪問 アポイントのとり方・訪問の注意点					
第28回	来客応対3	お客様をお迎え～お見送り ロールプレイング					
第29回	冠婚葬祭1	冠婚葬祭とは 慶事（結婚式でのマナー）					
第30回	冠婚葬祭2	弔事（葬儀でのマナー）					

2026年度 シラバス

科目名	接遇	区分	選択	単位数	1 単位	対象学年	2 年
担当教員	阿部 泉 岩本 大野 奥田 倉津 米谷 清水 治村 鈴木 藤井 藤本 松永 吉川	実務経験	無			コース	全コース
学修内容	学生一人ひとりが、自信の就職にむけ真摯に考え、希望の職場に進めるよう模擬面接を通して選ばれる人材へと改革						
到達目標	模擬面接を3回実施する中で、本番の面接の雰囲気慣れ、質問への返答も的確に言葉で表現できるようになる						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	模擬面接と筆記試験						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	就職活動における面接の仕方を修得 修得後の社会人としての一般常識						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第1回	就職対策①	・ 模擬面接流れ説明 ・ 企業が求める人材 ・ 面接時の質問					
第2回	就職対策②	・ 模擬面接 1 回目					
第3回	就職対策④						
第4回	就職対策⑤	・ 模擬面接 1 回目フィードバック ・ 自己PR書き方					
第5回	就職対策⑥	・ 模擬面接 2 回目					
第6回	就職対策⑧						
第7回	就職対策⑨	・ 模擬面接 2 回目フィードバック ・ 自己PR発表					
第8回	就職対策⑩	・ 模擬面接 3 回目					
第9回	就職対策⑪						
第10回	総括	・ 対策授業を振り返って ・ 各自今後の自己啓発					
第11回	オリエンテーション	・ カウンセリング説明					
第12回	就職対策①	・ 模擬面接 1 回目					
第13回	就職対策②						
第14回	就職対策③	・ 模擬面接 1 回目フィードバック					
第15回	就職対策④	・ 模擬面接 2 回目					
第16回	就職対策⑤						
第17回	就職対策⑥	・ 模擬面接 2 回目フィードバック					
第18回	就職対策⑧	・ 模擬面接 3 回目					
第19回	就職対策⑨						
第20回	総括	・ 対策授業を振り返って ・ 各自今後の自己啓発					
第21回	表彰式	オリエンテーション					
第22回							
第23回							
第24回	販売促進授業	商材知識教育					
第25回							
第26回	クリエイティブ 撮影授業	フォトコンテストに向けてのクリエイティブ作品作りと撮影					
第27回							
第28回	VRオリンピック	創作フォトコンテスト					
第29回							
第30回							